

令和7年度 第5回 北区自治協議会 議事概要

日 時 令和7年10月23日(木) 午後1時30分～午後2時30分

会 場 豊栄地区公民館 大講堂

出席者

菊地委員、坪木委員、諏訪委員、小熊委員、飛鳥井委員、橋本委員、倉島委員、恩田委員、草間委員、佐久間委員、佐藤(茂)委員、細井委員、小田委員、馬委員、近藤委員、小林(湧)委員、吉田委員、野口委員、遠藤委員、藤田委員、日下委員、大島委員、桜井委員

計23人

(欠席：佐藤(康)委員、マルシェフ委員、渡邊(恵)委員、渡邊(悠)委員、小柳委員、高橋委員、小林(幸)委員)

事務局

〔北区役所関係〕

北区長、副区長兼地域総務課長(以下「副区長」)、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、豊栄地区公民館長、北区教育支援センター長、農業委員会事務局北事務所長、北消防署長、地域総務課長補佐2人、地域総務課職員4人

計16人

傍聴者 3人

1 開会

2 会長あいさつ

坪木会長

皆さん、こんにちは。暑い日から急に寒くなりまして、今日は会場へ来るまで、前は日差しを避けながら来たのですが、今日はひなたを選びながら来たような状況でございます。寒暖差が大きいので、皆さん体調に十分注意していただきたいと思います。それでは議事に入ります。

次第2 報告事項(1)「令和6年度 特色ある区づくり予算事業の報告について」です。ご質問は各課の報告終了後にまとめてお聞きします。

それでは事務局より説明をお願いいたします。

3 報告事項（１） 令和６年度 特色ある区づくり予算事業の報告について

副区長

令和６年度 特色ある区づくり予算事業の報告をいたします。報告資料１「令和６年度 事業報告 北区特色ある区づくり予算の実績等について」をご覧ください。

最初に地域総務課担当分を報告します。

「大学連携 未来のまちづくり事業」について、１ページをご覧ください。

大学と地域とのつながりを深め、まちづくりの活性化を図ることを目的に、ラグーナ スクエアを会場に、新潟医療福祉大学の専門的知見を生かした講座を開催し、住民の健康・防災意識の向上や、大学と地域住民の交流を促進しました。

北区郷土博物館長

北区郷土博物館の「地域魅力発信事業」について、２ページをご覧ください。

新潟ふるさと村において、８月３１日・９月１日の２日間、「葛塚縞手織り」の出張実演を行ったほか、北区郷土博物館において企画展葛塚縞展と講座を実施しました。

また、１１月２４日に北区文化会館において「北区郷土芸能フェスティバル」を開催し、８団体による実演を行いました。約８００人の方にご来場いただき、北区に長く伝わる神楽、太鼓、盆踊りなどの郷土芸能を多くの市民にご覧いただきました。

副区長

続いて、区自治協議会提案事業です。３月の自治協議会で議事として事業評価書を扱っておりますので、ここでは簡潔に説明します。

令和６年度は各部会で事業を実施しました。

地域づくり部会は、１１ページをご覧ください。防災への関心や意識を持つきっかけづくり、防災活動への理解を深めることを目的に「北区防災かるた」を作成しました。また、北区ふゆっこまつりにて北区防災かるた体験ブースを出展し、防災意識の啓発を行いました。

福祉教育部会は、12 ページをご覧ください。地域活動の担い手不足をテーマに、新潟お笑い集団 NAMARA 代表の江口さんを講師に講演会とワークショップを実施しました。参加者は 40 人で、講演会の満足度は 8 割を超え、地域活動への参加意欲向上を促すことができたと考えています。

自然文化部会は、13 ページをご覧ください。北区の魅力発信を目的に 2 つの事業を実施しました。「外来種駆除作戦 福島潟でブラックバスを釣ろう」では 35 人の方にご参加いただきました。釣果はありませんでしたが、環境保全への関心を高めるきっかけとなったと考えます。また、「トークセッション 福島潟の魅力語る」では、潟の魅力に関するトークのほか、北区魅力クイズや潟バーガーの試食を実施し、25 人の参加者から好評を得ました。

地域総務課分は以上です。

区民生活課長

区民生活課分を報告します。3 ページにお戻りください。

区民生活課では、「水辺ふるさとづくり事業」を実施しました。ひょうたん池、十二潟、濁川自然生態観察園で地域団体と協働し、近隣の小学校と連携して水辺環境の保全活動を行うとともに、生息する動植物の観察会を実施し、魅力ある水辺環境づくりを推進しました。区民生活課分は以上です。

産業振興課長

産業振興課です。事業数は 6 件あります。

4 ページ「キタクなる魅力創造プロジェクト事業」です。新潟医療福祉大学の学生による Instagram での情報発信やござれや花火のシャトルバス運行、民間バスツアー 4 コース、北区まるごとガイドの発行など、観光資源の魅力発信に取り組みました。

続きまして、5 ページ「海辺の森共創の場形成事業」です。市民の憩いの場としても親しまれている海辺の森の良好な自然環境を維持するために、林道整備や除草などの保全活動への支援を行いました。活動は 3 回、延べ 170 人からご参加いただきました。また利用促進や老朽化した遊具の撤去工事等を行いました。

続きまして、6 ページ「北区トマト王国プロジェクト」です。県下の生産量を誇る北区のトマトのブランド力強化と産地活性化を図るため、広報活動などの PR を展開

するとともに、担い手育成として就農セミナーを開催しました。また産地全体の技術平準化を図るため、ICTを活用した栽培技術の普及等を行ったものです。

続きまして、7ページをご覧ください。「商店街ブランディング事業」です。葛塚市にあわせてうまいもん市場、松浜市にあわせてこらっせ松浜市・ファイト松浜市、キテ・ミテ・キタ区などを実施しました。また、葛塚市、松浜市の共通商品券を発行するなど、地域商業の活性化につなげました。

8ページ「産学官豊栄まちなかりノベ事業」です。葛塚地域にある空き店舗となった旧中常楼をラグーナスクエアという無料休憩スペース等として開設し、年間約13,000人にご利用いただきました。特に葛塚市の日などに利用が増えておりますが、今後も周知を徹底していきたいと考えております。

9ページ「北区エンジョイスポーツ事業」です。秋にさまざまなスポーツの競技大会や体験会を行う「エンジョイスポーツ in 北区」、1月1日の北区元旦歩こう会への補助を行い、スポーツ振興と健康増進に取り組みました。産業振興課分は以上です。

建設課長

建設課から説明します。10ページをお開きください。「松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業」です。この事業は飛砂被害の軽減を図り、周辺地域の生活環境改善を図るとともに、官民協働で行うことにより、地域への愛着や環境保全意識の啓発を図ることを目的としております。

昨年度は、松浜小学校4年生75人、地域住民、国交省、市関係者等を含め約200人が参加しました。植栽は1850株行いました。

松浜小学校でもこの授業をカリキュラムに組み込んでいただいております。来年度事業に参加する学年の生徒さんも、楽しみにしていただいていると聞いております。

アキグミは育ちが遅いと言われますが、これまで植栽したものが大人の背丈まで伸びている箇所もあり、事業効果はあると考えています。以上です。

坪木会長

はい、ありがとうございました。ただいまの報告について、委員の皆さんからご質問やご意見がございましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、次に移ります。

報告事項（２） 部会会議概要について

坪木会長

報告事項２「各部会の会議概要について」です。各部長から報告をお願いいたします。最初に地域づくり部会、佐藤部長、お願いします。

佐藤（茂）委員

地域づくり部会の佐藤です。先月９月の部会は、本会議が休会であったこともあり、部会も休会としました。その代わりというわけではありませんが、１０月７日に、バス１台で、新潟食料農業大学の胎内キャンパスへ視察に伺いました。

現地では、中井学長、社会連携推進課の飯岡様から、大学の取り組み内容やキャンパスの様子をご説明いただき、親交を深めてきました。

視察を行った理由は、部会テーマが産業分野の掘り下げであること、また地域づくり部会として農業的な視点や区内大学との連携が求められていると理解しており、その分野への取り組みの第一歩として位置付けと考えております。

本日は、先ほどご挨拶された近藤委員も部会メンバーですので、視察内容を踏まえ、今後何に取り組んでいくか具体化していきたいと考えております。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。続きまして福祉教育部会、佐久間委員お願いします。

佐久間委員

８月は今後の調査研究内容について、事務局から活動予定の提案があり、今年度は子育てに関する施設見学や専門家の話を聞く方向で決まりました。

早速、調査研究として「愛着形成」について、健康福祉課の吉田課長よりお話をいただき、愛着形成について、アタッチメントの重要性や、マズローの欲求５段階説などのお話を伺い、とても勉強になりました。

その後も意見・質問があり、充実した時間を過ごすことができました。

９月は本会議が休会でしたが、９月２５日（木）午後に、東区役所３階の「地球の子供食堂と宿題カフェひがしく店」を見学しました。

子ども食堂ですが、食事だけでなく、勉強や遊びができるスペースがあり、市の補助金は受けずに一般の企業から協賛を集めて活動していること、学生ボランティアに手伝ってもらいながら活動をしているところがすごいと思いました。

子どもの居場所が減っている中で、家庭・学校以外の居場所として、水曜日以外は毎日夕方から開催しているとのことで、とても充実した施設だと感じました。学んだ内容を今後の活動に生かしていきたいと思います。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。続きまして自然文化部会、お願いします。

藤田委員

自然文化部会です。8月は、来年度の実施テーマを「水辺環境の活用・魅力発信」とすることとし、具体的な内容について協議しました。アンケート結果等をふまえ潟マップ作成、スタンプラリー、スポ GOMI 開催などに焦点が絞られてきた状況です。

9月は休会でしたが、明日、北区の潟や海辺の森等の視察を行う予定です。また、近々、スポ GOMI の講習会として、東京から講師を招いた研修を実施する予定です。

坪木会長

ありがとうございました。ただいま3部会から報告がございました。ご質問、ご意見などございましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、次に移ります。

3 その他

坪木会長

次に「その他」に移ります。事務局から何かございますか。

健康福祉課長

8月の自治協議会で、三ツ森保育園の閉園計画（案）について意見聴取をさせていただきました件で進捗を報告いたします。当初、令和9年度末の閉園をめどに調整を行

うが、在園児保護者の意向を確認し、閉園時期を早めることも検討する、と説明しました。その後、在園児保護者に来年度以降の在園希望調査アンケートを実施したところ、来年度の在園希望者が極めて少人数であり、保育環境や職員配置等の面で継続運営が困難と判断しました。保護者との閉園時期についての個別面談を行った結果、全ての保護者からご理解を得られたため、閉園時期を今年度末に早めることとしました。なお、今年度で卒園する園児以外は他園に転園することとなりますが、優先的に転園先の調整を行わせていただきます。

早期の閉園となり三ツ森保育園の保護者の皆様、お子さんたちにはご負担をおかけすることとなりますが、引き続き丁寧に寄り添いながら対応していきたいと考えております。報告は以上です。

地域総務課長

地域総務課からこの件に関連して1点お知らせがございます。三ツ森保育園は投票所として利用しておりますが、3月末で閉園となるため投票所としては使えなくなります。5月の新潟県知事選挙についてはインフラを活かして使用予定です。それ以降の選挙は岡方コミュニティセンターに統合を検討しております。よろしく申し上げます。

豊栄地区公民館から連絡（省略）

坪木会長

委員の皆様からご質問はありますでしょうか。

佐藤（茂）委員

社会福祉協議会から参加させていただいている佐藤でございます。配布物にも広報が入っていたのですが、獣害対策についてお聞かせください。

全国的にクマ被害の報道が連日あり、北区におきましては、特に大きなクマやイノシシなどのリスクはそう大きくはないと理解しておりますが、聖籠町などで目撃情報があったほか、北区でも付近まで出てきたという話も聞きます。

北区内で出没情報があった場合の情報発信や対策について教えてください。

区民生活課長

区民生活課から回答いたします。全国でクマの被害が続く、皆様ご心配のことと思います。北区では今年度については、クマの目撃情報は寄せられていませんが、直近では2022年11月に長場や須戸で目撃情報がありました。

そのときには、柿の木を狙う姿が目撃され、阿賀野市方向へ走り去っていったとのことで、人への被害は北区内では確認されておられません。今年度につきましては、佐藤委員がおっしゃるように、近隣では目撃情報があり、6月には阿賀野市でクマが住宅街の敷地内にとどまってしまったため、猟友会により駆除されたという事案がありました。今月も新発田の月岡付近で目撃情報がありました。市内では、秋葉区金津地内で目撃情報があったため警戒しております。本日配布のチラシは新潟県作成のもので、新潟県は今月6日に最大の警戒レベルである「クマ出没特別警戒」を発表しています。チラシに「新潟クマ出没マップ」の二次元コードがあります。

対策としては、山に入るときは音の出るものを持つこと、単独行動をしないこと、生ごみや柿などの果樹の実を放置しないことが大切です。

また、クマ以外のサル・イノシシ等の目撃情報があった場合も、防災メール等でお知らせします。万が一目撃した場合は、区民生活課または北警察署へ連絡してください。区民生活課からは以上です。

坪木会長

ありがとうございました。

坪木委員

私から、浸水・洪水対策について伺います。9月8日未明の豪雨により、陽光自治会の中でも防災マップの色付けのとおり、一部で道路冠水がありました。

また、9月10日夕方にも同様の道路冠水があり、数件の方が車を自治会駐車場へ緊急避難させています。南浜地区各所でも同様の話を聞きます。

区でもいろいろな情報を持っていると思います。今回の豪雨で北区内の被害または浸水・冠水状況を把握していれば教えてください。それから、今回の降雨量はどの程度だったか。今後の対策についても教えてください。

建設課長

建設課から回答します。8月～9月にかけて大雨警報が計6回発令されております。

8月6日・18日、9月3日・8日・10日・18日です。8月11日には土砂災害前ぶれ情報も発令されています。被害状況は、法面や路肩の崩れが5か所、マスの詰まり解消・修繕、道路清掃等があり、約500万円の対応となりました。

降雨量について、9月8日は最大10分間で13mm、60分で63.5mmを計測しています。9月10日は最大10分間で22mmでした。

市の基準では、時間最大 50mm に対応する形で整備が進められています。

また、今回の冠水は、側溝や集水ますの上にゴミや落ち葉が堆積し、流れが悪くなって冠水する事例もありました。道路パトロール隊が清掃を行うことで、数時間で冠水が収まるケースもありました。皆様も「ここが詰まると水が上がる」という箇所があれば、情報提供いただけると助かります。以上です。

坪木会長

ありがとうございました。

副区長

浸水対策については、下水道部が所管しているため、下水道部に説明を要請してもよろしいのではないのでしょうか。

坪木会長

皆さん、いかがでしょうか。

(賛同)

副区長

それでは、総務部会等とも相談しながら準備したいと思います。

坪木会長

ほかにございますか。

なければ、予定した議題は全て終了しましたので、進行を事務局にお返しします。